

2019・多世代共創教育スタート

10年かけて何も出来ないのなら、それは政治ではない!

ご挨拶

現代において、政治は良い政策を提出するよりも選挙戦でのテクニック合戦になっているのが現状です。

政治家は選挙で頭を下げ続けるのが仕事。

政治家はいい車に乗ってはいけない。

政治家の嫁はデパートで買い物してはいけない。 会合があると顔を出し2次会まで付き合わなければいけない。

選挙に大金掛けなければ当選も出来ない。

若者が政治に興味を持たないのは当たり前前だと思えます。若者が政治にも興味を失い、自己肯定力を失っている現代社会。彼らが日本を支える原動力とならなければ高齢者もさることながら、その子どもたちはどうやって生きていけば良いのかわかりません。高齢者は若者に何ができるのか真剣に考えて欲しいと切に願います。

高齢大国日本では、やはり高齢者向けの政策が有利な状態が続いています。今こそ全ての高齢者が若者世代を支える気持ちを持ち、今後の課題に取り組む必要があると思えます。

「10年続けて出来ないことは政治じゃない」。区政で実績をあげたら都政に挑戦していく、都政で実績をあげたら国政に携わる。人も政治家もしっかり成長していくべきです。政治をしっかりと次世代にバトンタッチしていくことが最も大事だと私は思います。



子供達の未来のためには「多世代共創教育」を推進する必要があります。

渋谷を「多世代共創教育の発信基地」にする！

Q.「多世代共創教育」とは

A. 多世代共創教育とは各世代が現代教育の問題点を考え、新しい価値や教育の在り方を「共」に「創」り上げていく対話型の教育です。

問題は個別の事象に見えても、実は多くのものと絡み合っており起っています。まず、最終目的地を設定し、個別の諸問題を多世代の意見を取り入れながら解決していく事が急務であると提唱します。対処療法では再発は防げません。

1. 地域コミュニティの活性化は学校、保護者、行政、全てが「共同して責任を負う」覚悟で推進していく必要があります。
2. 多世代共創教育では、現代にあった新しい教育の在り方を保護者や先生と共に考えていきます。
3. 「新たな居場所を作り上げていく事」で、子どもたちが孤立感を感じることなく相談できる環境作りを推進していきます。
4. 世界レベルでのブランド力が渋谷にはあります、渋谷から「多世代共創教育」を発信していきましょう。

「多世代共創教育」に向けた3つの取り組み

1. 地域運営協議会の促進。

地域運営協議会とは、各地域活動団体の連携を図り、その地域で暮らす人が主体となり問題を解決する組織です。地域の高齢者に対し「独居の方の見守り」を実行し、地域に必要な商店街の活性化、イベントの企画実施などを行っていく地域自主組織を促進させる。

2. コミュニティ・スクールの活性化。

学校と地域社会が一体となり推進する教育です。各教科で地域の問題を取り上げたり、学校を解放して専門家等を参加させます。多様性のある学習要項を取り上げる事ができ、子供達の選択肢の幅を広げていきます。

3. PTA役員を選任方法の一元化。

真に学校教育に取り組む人がPTAとして活動出来るよう一元化した選任方法のガイドラインを設けていきます。

「多世代共創教育」による現代の問題点の解決策

SOLUTION 1 差別やいじめ問題 解決策

「防犯カメラの設置」を推進します。

既存のルールにとらわれず校内各所に防犯カメラの設置を行うことが重要です。再発防止のためのトレーサビリティ（履歴を残し、のちに追跡検証）にも役立ちます。

生徒を「叱れる」学校教育。

罰則規定のない法律やルールを守らせるということは困難です。教育委員会が「生徒に対する罰則の規定」を設ける条例を制定し、先生に一定の裁量権を与え子どもをしっかりと指導できる環境を作ります。



シェアリング教育の導入

先生が「授業の質の向上」を優先的に考えることが出来るように、部活の管理は地域の協力者に任せられるようにします。

SOLUTION 2 児童虐待問題 解決策

行政の介入

「家族が家族の外に助けを求める事の理解を求め、両親の精神的未熟さを社会で支える必要があります。また、病院や学校等からの通報の励行を即す制度の導入や警察が虐待を受けている疑いのある子どもを「緊急的に保護できるようにしていきます。」

託児施設の増設

渋谷区は、託児所不足が深刻です。待機児童問題は、家庭の経済的にも両親の精神的に直結し、子供の良好な教育環境の観点からも好ましくありません。規制を緩和し、小さい店舗を有効活用できる特別制度や一定の基準を満たせば働ける制度を設けていきます。



SOLUTION 3 セクハラ・パワハラ等労務問題 解決策

現在、「社会保障制度の現状やセクハラ等、学校で社会人としての最低限の知識を教える学習要項がほぼありません。弁護士や社会保険労務士等と連携を取って推進していきます。」



SOLUTION 4 「動物保護」の支援等推進活動 解決策

安心して動物たちと暮らすために、災害時にペットと一緒に避難できる避難場所を確保することに務めます。また、殺処分ゼロのための保護団体への支援活動を行うと共に、店舗型生体販売廃止に向けた免許制度を設けることも進めています。



SOLUTION 5 障がいを抱えた人たち・性的マイノリティへの理解 解決策

差別や偏見は私たちの中にあります。障がい者と一緒に参加できるイベントを開催し、就労支援を推進してきます。性的マイノリティのために同性婚、差別禁止法の制定に向けた動きを国に働きかけていきます。

